

美しく生きる。



健康寿命延伸都市・松本

松本ヘルス・ラボ

～ヘルスケア商品開発支援サービス～

2016年6月10日（金）

東急REIホテル



Matsumoto
Health Lab.

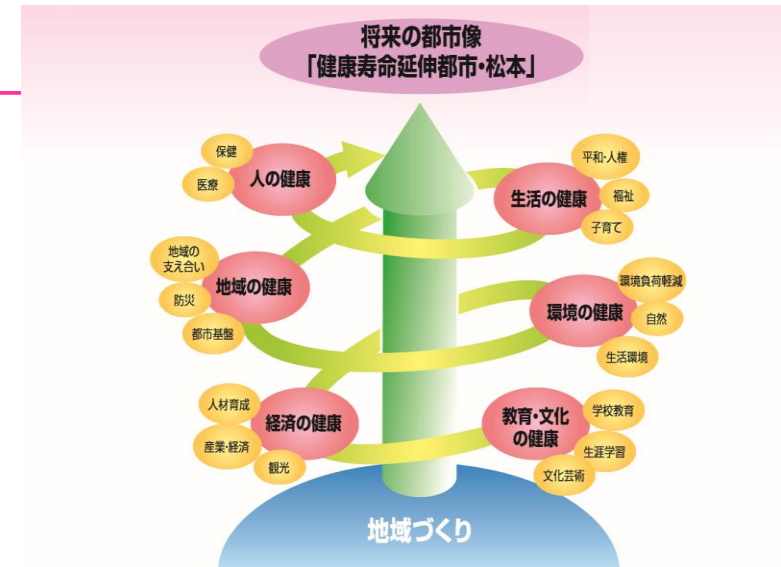


「健康寿命延伸都市・松本」実現の松本ヘルスバレー構想

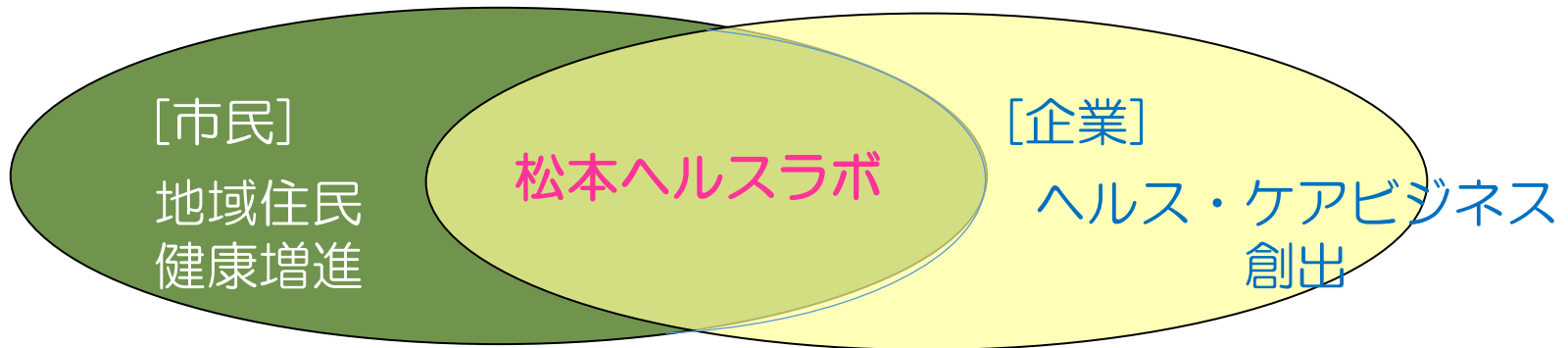
同構想を持続可能な形で推進するための新しい需要を創造し、
新しい産業を創出するために 松本地域健康産業推進協議会 が設立

松本地域健康産業推進協議会の事業

1. 健康産業フォーラム
2. 現場ニーズとのマッチング
3. 実証実験・実消化検証助成事業
4. 企業連携事業
5. 「松本ヘルス・ラボ」の運営
6. 国、県の補助事業への申請支援、相談業務
7. 「健康経営」に関する地元企業への普及・啓発
8. 世界健康首都会議



市民（地域住民）の健康増進 と
市民との共創による ヘルスケア産業の創出・育成 の実現を目指します。



松本ヘルス・ラボが共創に向けて提供するサービス

①【市民向け】

健康づくりの機会提供

自分自身の健康について考え、取り組む場

②【企業向け】

市民参加による健康産業創出の場

市民と企業が共創して、新しいビジネスを創出し、実証する場

○会員

- ・年会費3,000円
- ・会員の継続的な健康づくりをサポート
- ・仲間づくり、地元企業等の健康プログラムの「場」の提供

会員数 約400名
(平成28年4月現在)

○会員サービスの2本柱

①健康チェック（健康状態の見える化）



血液検査・体力測定で自らの健康状態を「見える化」（年2回）

- ➔ 企業向け「会員ビックデータ」の蓄積

②企業等と連携した健康プログラム



←4/16松本山雅FCとエンジョイスポーツ(200名)

6/18 第一興商→
スポーツボイストレーニング



月1回程度開催する多彩な健康プログラムに参加

- ➔ 企業サービスの体験の場

健康情報の提供や会員証提示による特典サービスなどを今後検討

2016年『健康パスポートクラブ』イベント紹介

No	内容	種類	日付	時間	場所
1 済	松本山雅FC連携企画 エンジョイスポーツ～気軽に体力づくり～	運動	4/16(土)	10:00～11:30	松本市総合体育館(メインアリーナ)
2 済	頼りになる専門家知っていますか？ 良いかかりつけ医の探し方！ 賢い患者になるためには？	講義	5/14(土)	10:00～12:00	浅間温泉文化センター (多目的ホール)
3	スポーツボイストレーニング	運動	6/18(土)	10:30～12:00	松本市総合体育館(サブアリーナ)
4	血液検査・体力測定		7/23(土)	8:30～12:00	松本市総合体育館(メインアリーナ)
5	最近、笑顔が少なくなっていますか？ ラフターヨガを体験しよう！	運動	8/24(水)	10:00～11:30	松本市総合体育館(サブアリーナ)
6	普段から気をつけていることありますか？ 保健師と健康な生活習慣を語ろう！	講義	9/24(土)	10:00～12:00	浅間温泉文化センター (多目的ホール)
7	あなたには日々の運動習慣ありますか？ みんなでラジオ体操	運動	10/22(土)	13:30～15:00	松本市総合体育館(メインアリーナ)
8	用法・容量守っていますか？ 薬剤師から学ぶ正しい薬の飲み方	講義	11/12(土)	10:00～12:00	浅間温泉文化センター (多目的ホール)
9	忘年会シーズン、食べ過ぎていませんか？ 脂肪燃焼リズム体操	運動	12/17(土)	13:30～15:00	松本市総合体育館(サブアリーナ)
10	血液検査・体力測定		2/4(土)	8:30～12:00	松本市総合体育館(メインアリーナ)
11	最近、体がいうことをきかない！？ ロコモ体操	運動	2/25(土)	10:00～11:30	松本市総合体育館(サブアリーナ)
12	健康を支える食生活していますか？ 栄養士と作るヘルシー郷土料理	講義	3/18(土)	10:00～12:00	浅間温泉文化センター (多目的ホール)

松本ヘルス・ラボ会員の概要①

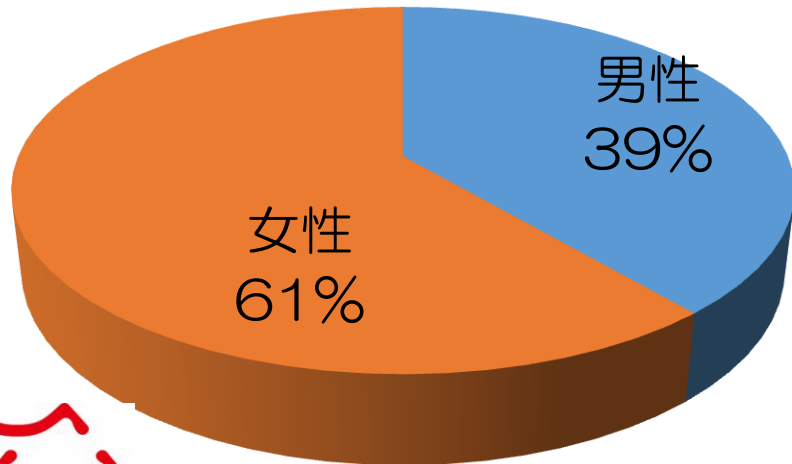
松本ヘルス・ラボ会員の多くは、
「健康な人」ではなく、

- ➡ 「健康に不安のある、健康に関心が高い人」
- ➡ 良いきっかけがあれば、「健康投資」に向く人

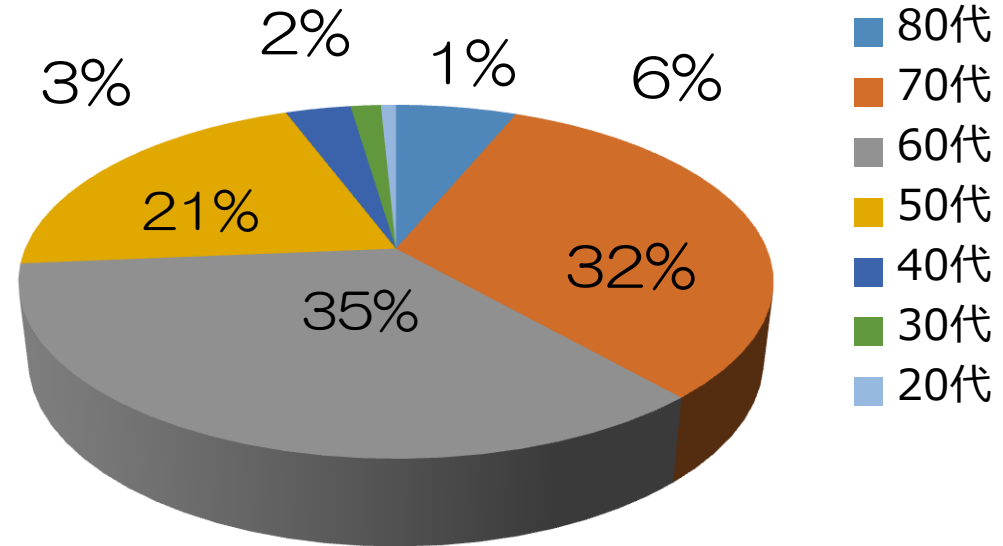
健康に対して「無関心な人」➡行政課題
「関心のある人」➡不安感
「健康を意図している人」

○会員基礎データ

男女別 会員構成

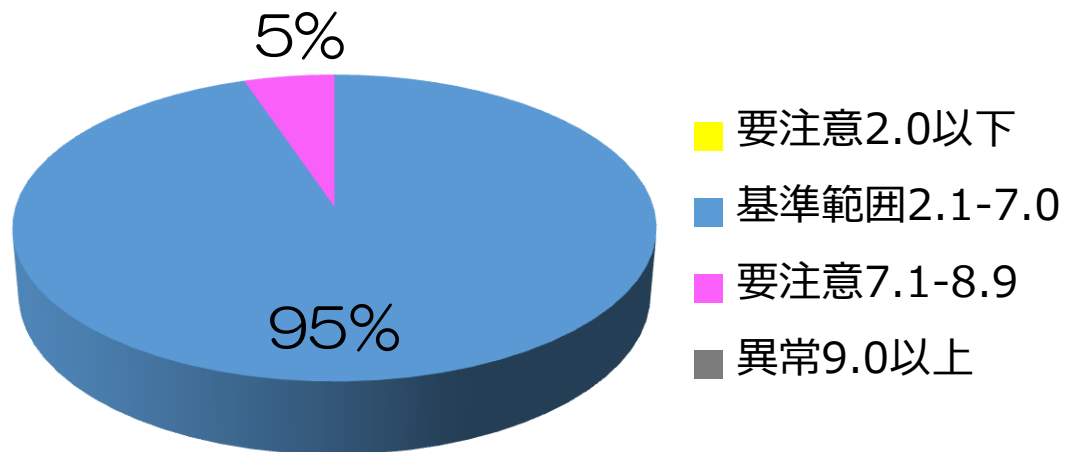


年齢階層別 会員構成

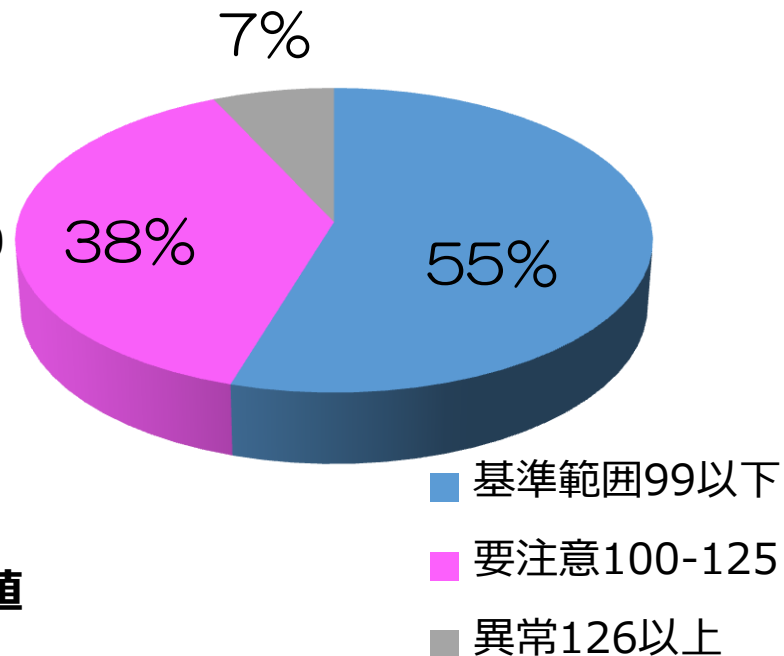


n=387人

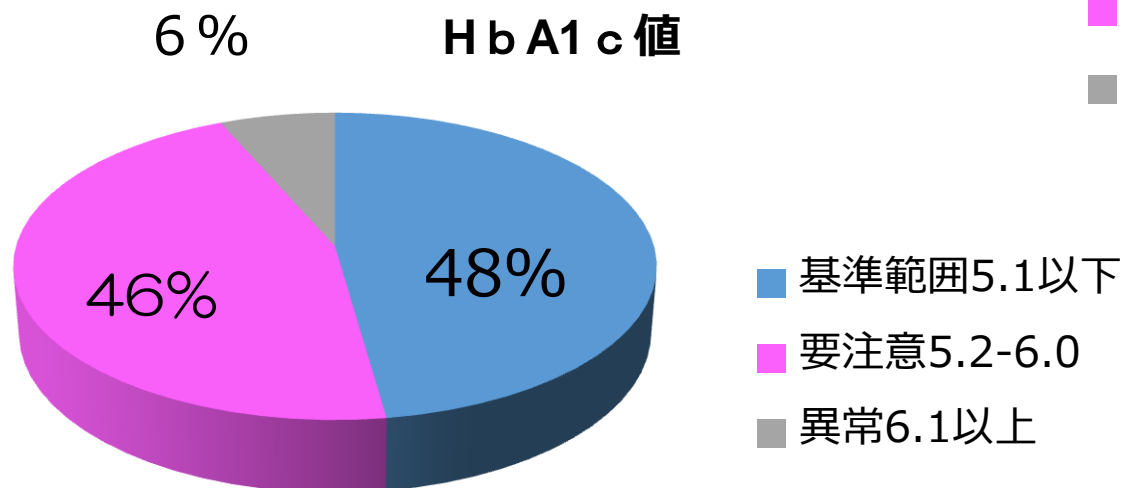
尿酸(UA)値



血糖値 (FPG)



HbA1c 値



n=289人

※ 会員の半数以上が、将来の健康不安を抱えている。



○形態測定データ

身長、体重、体脂肪、血圧

○体力測定データ

握力、上体起こし、長座体前屈、開眼片足立ち、
10m障害歩行、6分間歩行距離

○血液検査データ

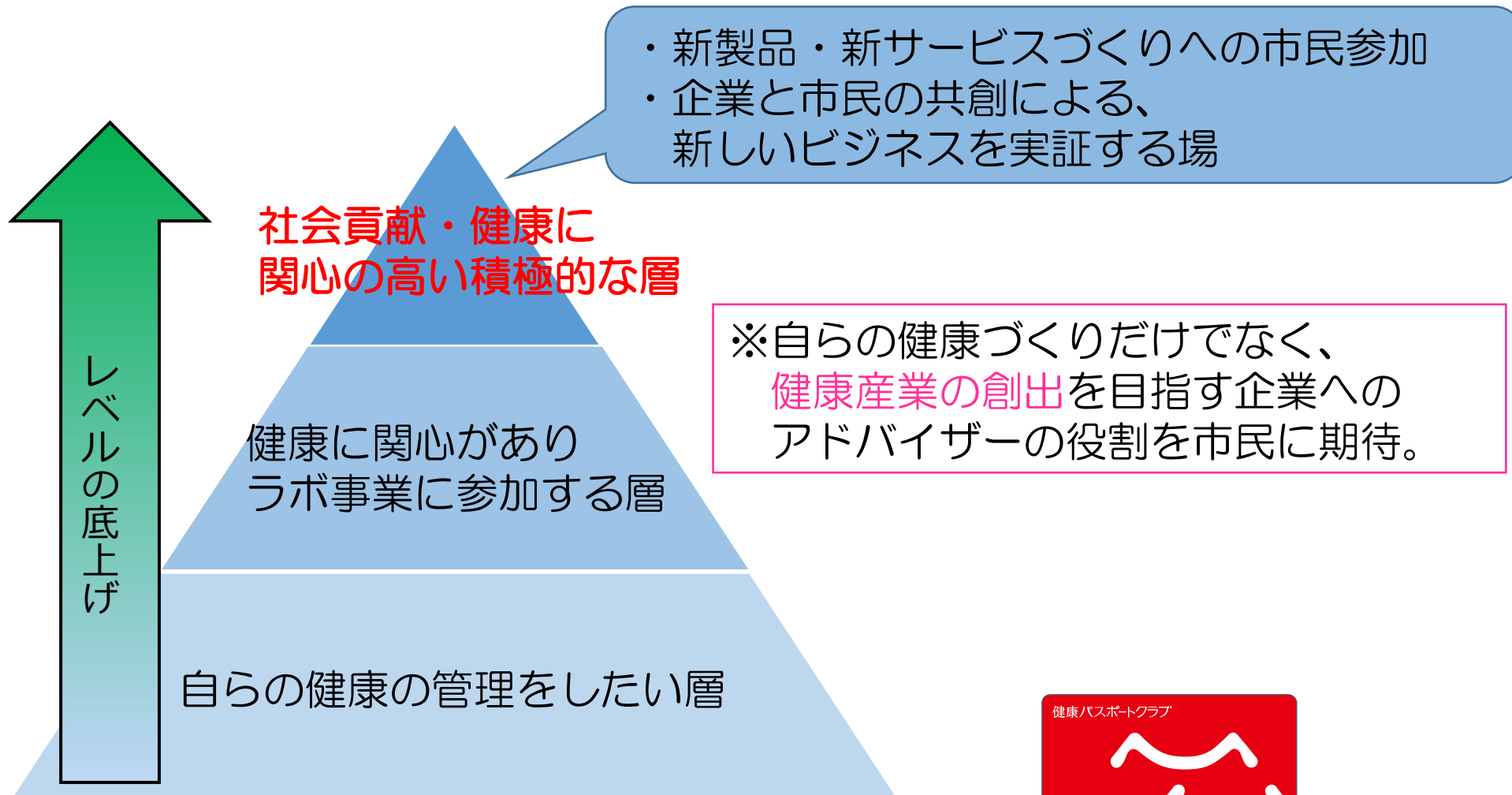
アルブミン、AST、ALT、ALP、 γ -GT、
HDL-コレステロール、LDL-コレステロール、中性脂肪、尿酸、
クレアチン、血糖、HbA1c、白血球、赤血球、ヘモグロビン量、
ヘマトクリット値、MCV、MCH、MCHC、血小板数

◆生活習慣（加入時アンケート調査）

喫煙・飲酒状況、1日の食生活・睡眠、運動習慣ほか

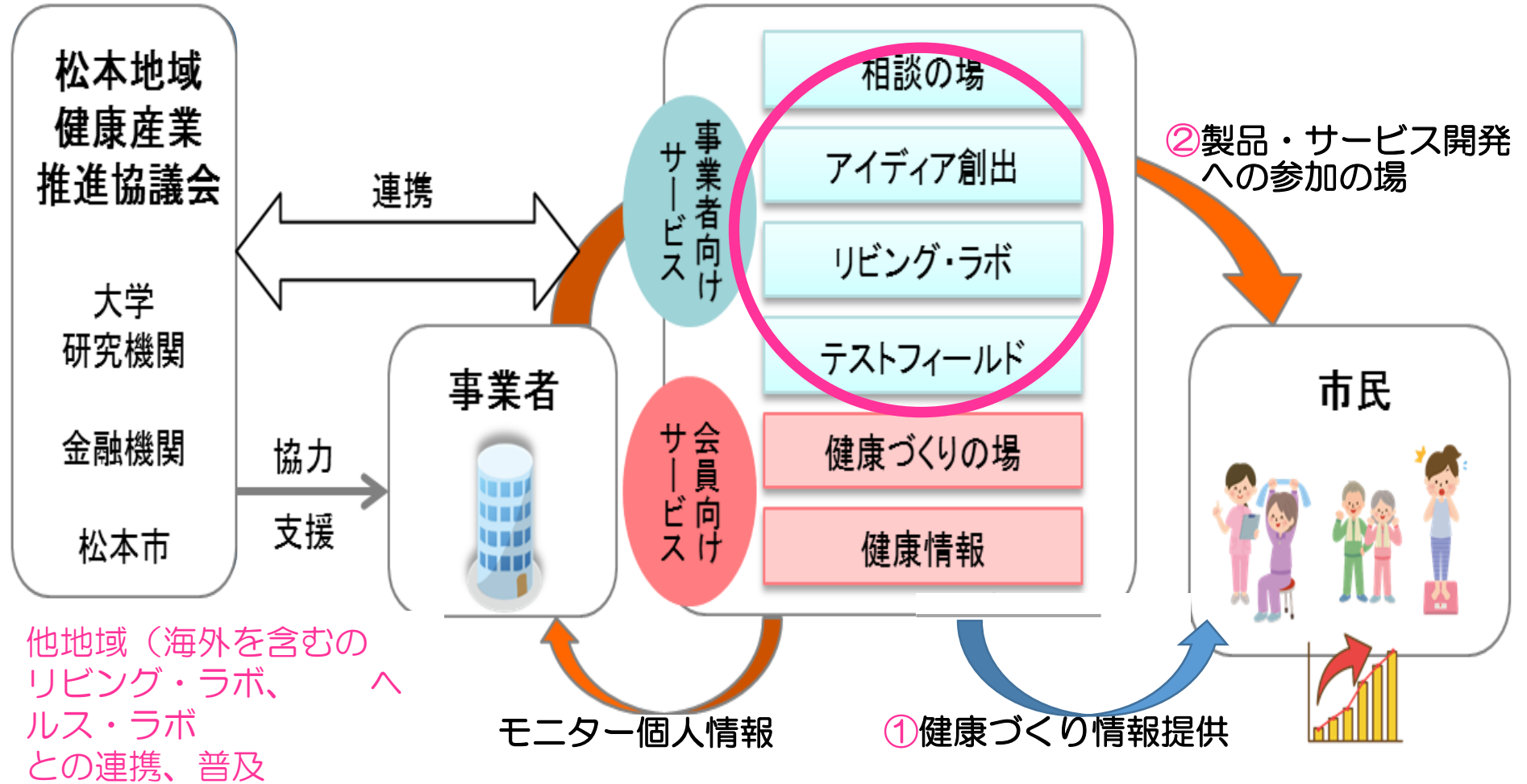
○印の健康データは、年2回測定しています！

市民参加による健康産業創出の場



会員証

松本ヘルス・ラボ



市民と企業が一緒に「健康価値」を創造

新製品・新サービスの開発支援について

企業の医療・介護周辺分野、健康分野等での新製品・新サービス開発を支援

松本ヘルスバレー構想にご理解・ご賛同いただける企業
⇒松本地域健康産業推進協議会会員企業

＜市民参加による企業向けサービスの2本柱＞

①ワークショップの開催

・ アイデア創出・リビングラボ機能

企画・開発段階で、市民の声を集約



ワークショップのイメージ

②モニタリング

・ テストフィールド機能

新製品・新サービスを試用、その検証を行い、
エビデンス取得、魅力度向上のヒントを見出す

➡ 使用にあたり、倫理委員会による審査が必要

ヘルスケア商品開発支援サービス
松本ヘルス・ラボのご案内



商品開発や
新しいビジネスの立ち上げで
足踏みしていませんか？

松本ヘルス・ラボが、貴社の課題に取り組みます。

松本ヘルス・ラボとは

地域経済と産業をつなぐ、新しいヘルスケア事業開発のためのプラットフォームを創出する民間組織です。松本市をはじめ、松東部、松南工業圏などの事例として2019年に誕生しました。

松本ヘルス・ラボの役割

松本ヘルス・ラボは、産学、官公、行政と連携する中で幅広い分野での開発を行っています。これを通じて、地域企業や研究機関の成長を促し、付加価値を生み出すとともに、産学官公連携による事業開発をサポートします。

消費者の声を直接活かしてサポート！

松本ヘルス・ラボには、健康づくりに関心のある市民、松本市の企業や団体、市民参加型ワークショップを開催しています。このワークショップでアイデアの創出や検証の場を提供し、産学官公連携によるヘルスケア商品の開発をサポートします。

産学官ネットワークが強力にバックアップ！

松本ヘルス・ラボは、産学、官公、行政と連携する中で幅広い分野での開発を行っています。これを通じて、地域企業や研究機関の成長を促し、付加価値を生み出すとともに、産学官公連携による事業開発をサポートします。

消費者の声を直接活かしてサポート！

松本ヘルス・ラボには、健康づくりに関心のある市民、松本市の企業や団体、市民参加型ワークショップを開催しています。このワークショップでアイデアの創出や検証の場を提供し、産学官公連携によるヘルスケア商品の開発をサポートします。

商品開発、ビジネスの立ち上げで困っていること



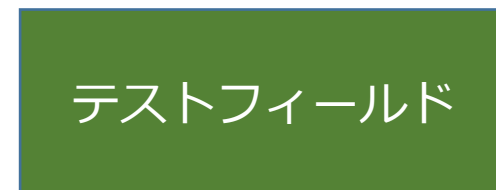
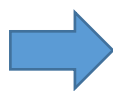
- 「こういう商品が
つくれそう」との
想いはあるが、
形にならない。
- 「社内のリソース」
あるが、どう使った
らいいかわからない。



- 新商品/新サービスの
アイデアはあるが、
ビジネスに結びつかない。
- 商品開発プロジェクト
が進まない。
ビジネスモデルの構築
に悩んでいる。

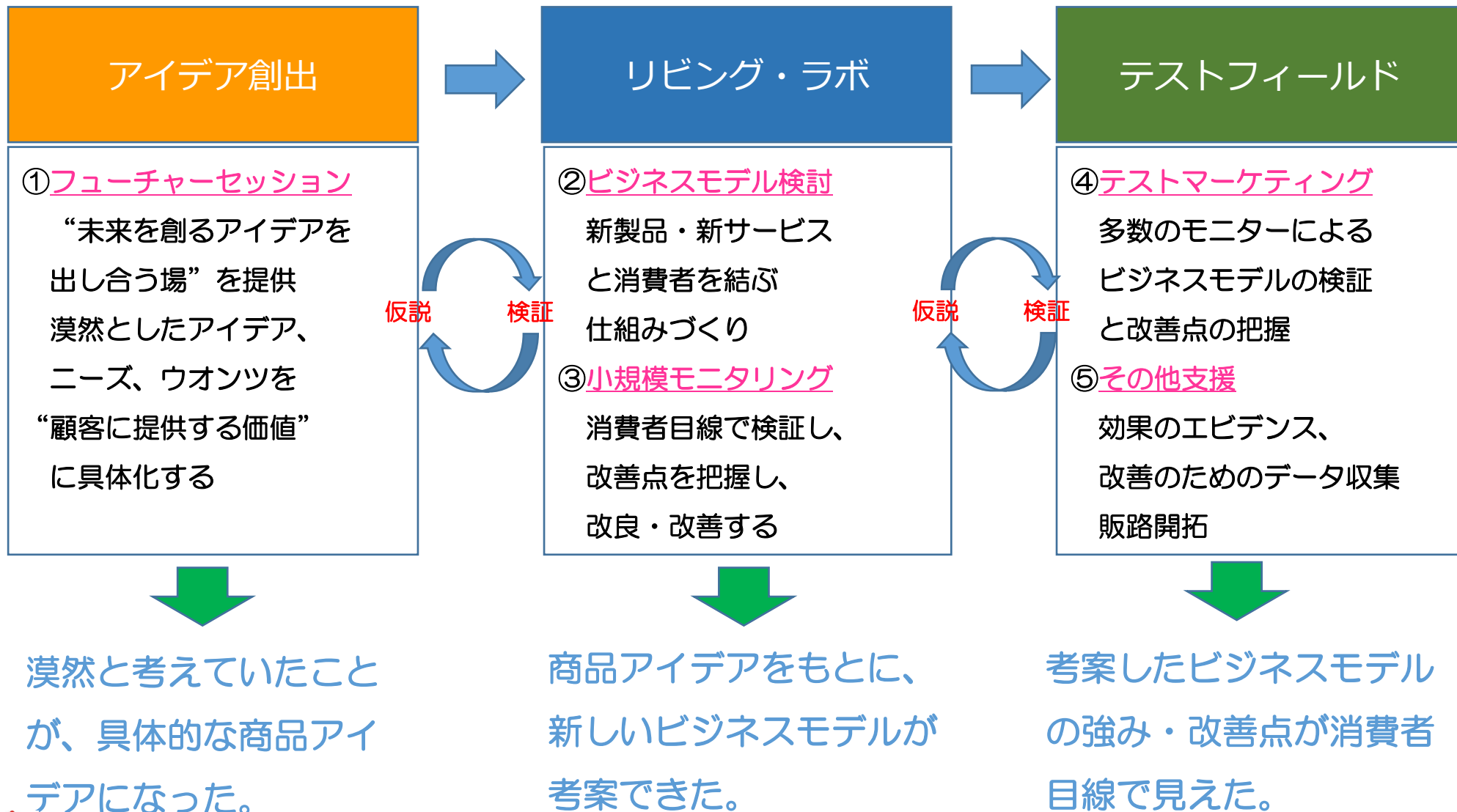


- 市場調査として、
一般消費者の意見
を聞きたいが、
集めるのが大変。
- 新商品/新サービス
できたが、どう売れ
ば良いかわからない。

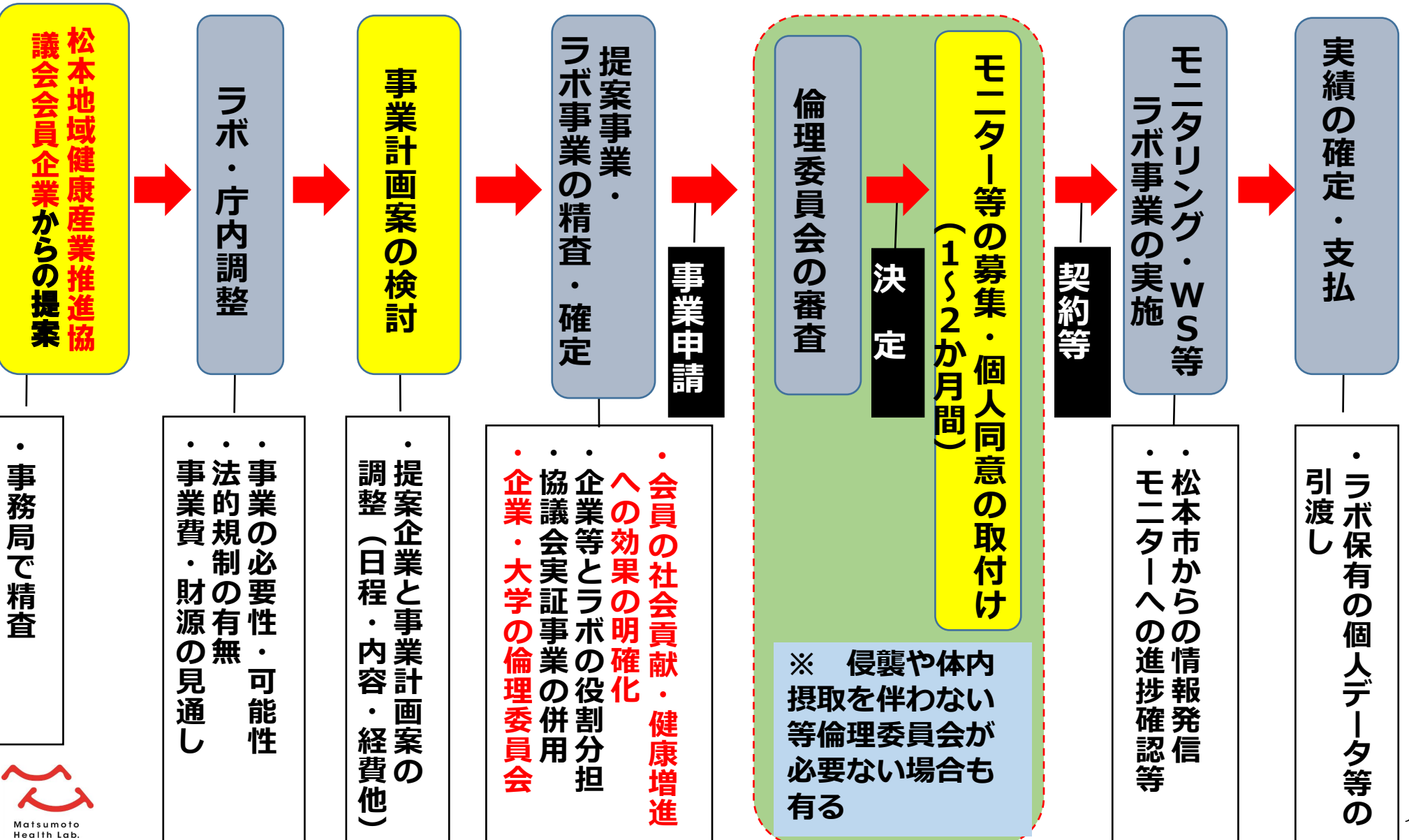
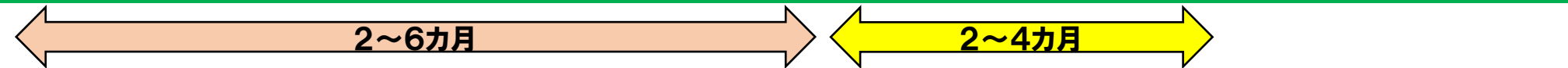


松本ヘルス・ラボの商品の開発支援

商品開発（製品・サービス）企画から市場投入までのどのステップ



松本ヘルス・ラボにおける企業提案から事業化への流れ



松本地域健康産業推進協議会会員企業からの提案

ラボ・庁内調整

事業計画案の検討

提案事業・
ラボ事業の精査・確定

事業申請

倫理委員会の審査

決定

モニター等の募集・個人同意の取付け
(1~2か月間)

契約等

モニタリング・WS等
ラボ事業の実施

実績の確定・支払

- ・事務局で精査

- ・事業の必要性・可能性
- ・法的規制の有無
- ・事業費・財源の見通し

- ・提案企業と事業計画案の調整（日程・内容・経費他）

- ・**会員の社会貢献・健康増進への効果の明確化**
- ・企業等とラボの役割分担
- ・協議会実証事業の併用
- ・**企業・大学の倫理委員会**

※ 侵襲や体内摂取を伴わない等倫理委員会が必要ない場合も有る

- ・松本市からの情報発信
- ・モニターへの進捗確認等

- ・ラボ保有の個人データ等の引渡し

市民参加によるテストフィールドの提供（セイコーエプソンの場合）

セイコーエプソン製の脈拍・活動量等を計測するウェアラブル端末を使用し、生活習慣と健康状態との関係を調査。

今後の製品開発等に利用するための実証

- ・ 期 間 平成28年3月～7月（4か月間）
- ・ 対 象 60歳以上の男女 170名
※60歳未満はエプソン社員（約600名）で実施
- ・ 内 容 ウェアラブル端末装着
- ・ 研究機関 信州大学医学部 衛生学公衆衛生学講座

<会員の声>

- ・ 気になっていたが買うことまではなかった
ウェアラブル端末を試すことができて良かった。
- ・ 自分の日常生活での脈拍の変化など、これまで
知らなかったことを知ることが出来て面白い。
- ・ 日常の運動がグラフとして「見える」のが良い。
- ・ 製品が分厚くて使いづらい。水仕事の際に気になる。
- ・ パソコンやスマートフォンが使えないと機能を十分に使えない。

松本ヘルス・ラボ

「健康パスポートクラブ」のメンバーになって

ウェアラブル端末を使った健康支援の研究に参加しませんか。

エプソン製の腕時計型ウェアラブル端末「ハルセンS」を使って生活習慣と健康の関連を調べる研究です。松本ヘルス・ラボ「健康パスポートクラブ」に入会し、ハルセンSを4カ月間（無料貸出）装着。健康データをチェックすることで、自身の健康に向き合うことができるチャンスです。



参加者募集



「ウェアラブル端末を使った生活習慣研究ラボ」実施概要

- 実施期間：2016年3月中旬～7月中旬の4か月間
- 募集対象者：60歳以上の男女 ※健康パスポートクラブの入会（有料）が必要です。
- 定 員：先着 200名（定員になり次第募集は締切ります）
※電子チェック等により先着でも参加できない場合があります。ご了承ください。
- 依頼事項：①ハルセンSの装着
②実生活習慣の調査、視察、数値測定、履歴状況（高血圧、糖尿病、脂質代謝異常）などのアンケート
- 参加メリット：①ハルセンSの試験期間中の無料貸出
②1か月ごとの健康情報フィードバック
- 参加条件：「健康パスポートクラブ」へ入会
2/17または3/4の健康チェックに参加 → 「参加希望者への説明会」への参加
- 共同研究機関：信州大学医学部 衛生学公衆衛生学講座（野見山教授）
※詳しい内容は下記電話までお問い合わせください。



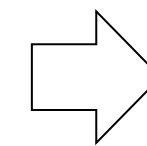
EPSON EXCEED YOUR VISION

松本ヘルス・ラボ

健康パスポートクラブ

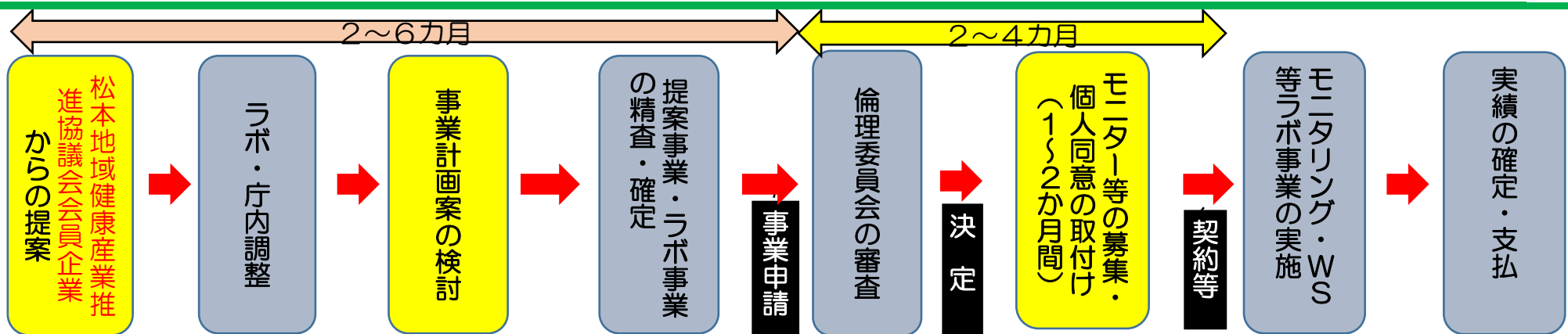
クラブメンバー募集中!

- お気軽にお問い合わせください！
松本ヘルス・ラボ（特定非営利活動法人S.C.O.P.内）
TEL.0263-50-9797
詳しくはホームページをご覧ください。
<https://m-health-lab.jp/> ※ホームページ
- 健康パスポートクラブ費
●年会費：3,000円 ●年2回の健康チェック（採血テスト・血液検査）
●年齢別イベントへの参加
●健康意識の啓蒙品・サービス提供への参加
- 松本ヘルス・ラボとは：
松本市をはじめ長野県、松本県工業団地などが所属し、松本地域を中心に住民参加型で健康的な地域づくりを目指す市民協会の団体。「健康パスポートクラブ」は、松本ヘルス・ラボが提供する会員制のクラブです。



企業と共有し、今後の製品開発に生かす予定

テストフィールド実施のスケジュール（セイコーエプソンの場合）



H25	H26	H27上期	H27下期	H28上期	H28下期
☆セイコーエプソンと信州大が医学部との共同研究		<ul style="list-style-type: none"> ☆ 6 モニタリング事業の概要を3者で確認 ☆ 6~9 調査項目、スケジュール、実施方法、経費を調整 	<ul style="list-style-type: none"> ☆11 <u>社内・学内の所定手続き</u>（倫理委員会等） ☆12 <u>セイコーエプソン事業計画書提出（申請）</u> ☆1上 <u>倫理委員会</u> ☆1下 契約、モニター募集開始 	<ul style="list-style-type: none"> 広報まつもと、市関係団体への働きかけ、新聞掲載 ☆2~3 <u>モニター説明会（同意書取り付け）</u> <u>血液検査・体力測定</u> ☆3中旬 <u>モニター事業スタート</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ☆7 <u>事業終了、機器回収</u> ☆9 <u>研究報告会開催</u>



◆倫理委員会審査規程 第2条

「実用化検証において、侵襲性を有する、あるいは体内への摂取を伴う等、人体への悪影響を及ぼす可能性が懸念される案件について」妥当性を審査。

◆倫理委員会審査結果 → 「条件付き承認」

指摘事項

1 補償について

当該の研究に基づく健康被害等が発生した際に対応可能な補償を担保

→ モニター向け相談窓口の開設、PL保険が適用される一般商品

2 個人情報の管理

松本ヘルス・ラボ以外に信州大学が個人情報を取り扱うことについて、モニターに正確に説明すること

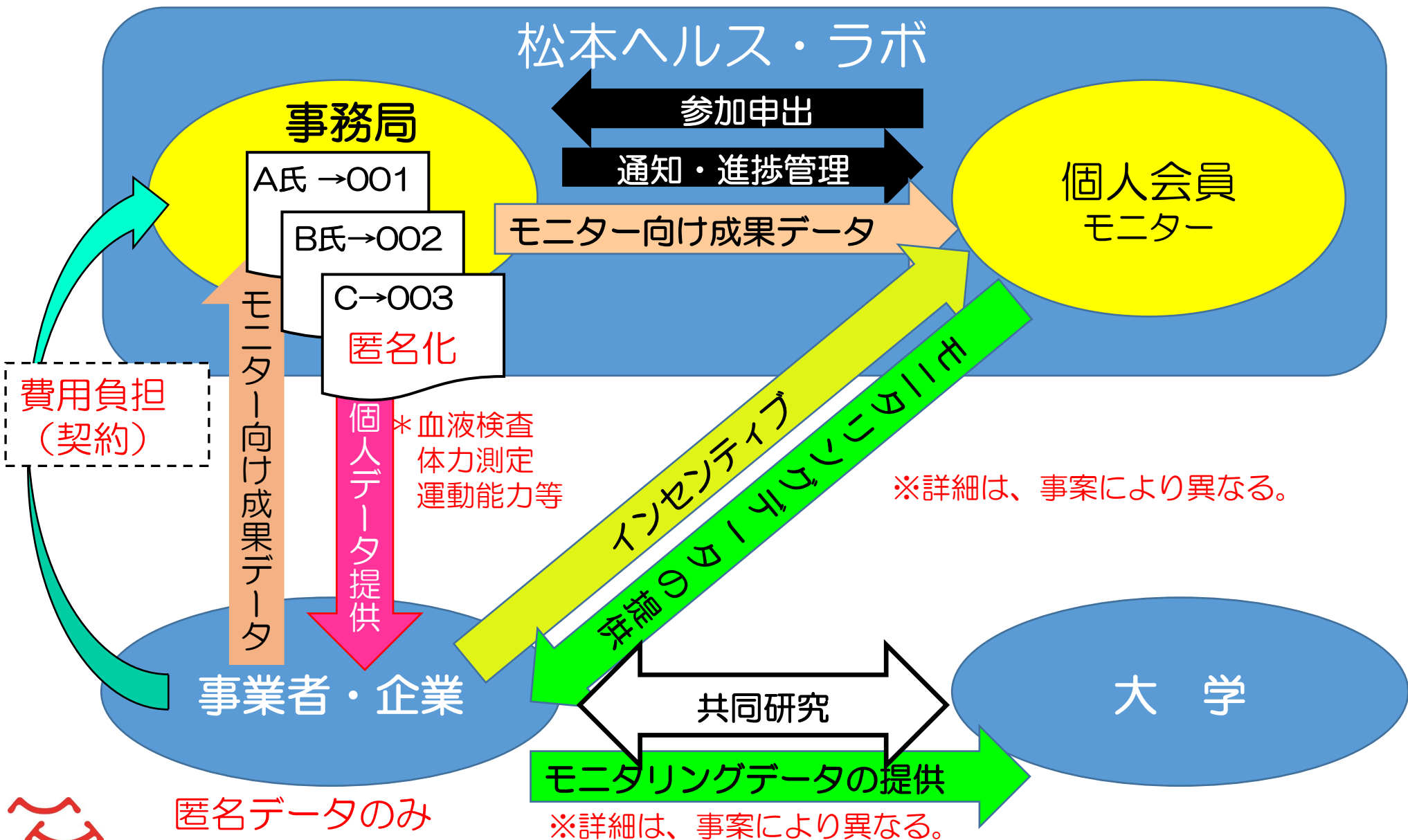
→ 大学が取り扱う個人情報は適正に管理（信州大学の同意書）

3 参加者が、いつでもモニタリングを中断・終了できることを周知する。

健康データ等は、ラボ事務局が匿名化し、管理を徹底する。

→ 説明会等にて、丁寧に説明し、合意書を作成・提出

モニタリング対象の個人会員データの匿名化について



1. 松本地域で新たなヘルスケアビジネスの提案を、
ぜひ松本市、松本ヘルス・ラボと一緒にやりましょう。
2. 産業創出のリスクを互いに負担し合い、
効率的なビジネスモデルを創り出しましょう。
3. 市民、学術、医療機関、協力企業・団体、行政と同じテーブルで、
利害調整ではなく、共通価値を見出し、新ビジネスを創出しましょう。

松本ヘルス・ラボ、協議会分科会事業を活用し、
事業創出を目指すことは「企業活動」であり、
市民・消費者に分かり易い社会貢献事業(CSR)です。
この取り組み・事業を松本市を挙げて支援します。
松本ヘルス・ラボの事業に奮ってご参加ください。

ご清聴ありがとうございました。



Matsumoto
Health Lab.

松本ヘルス・ラボについて、お気軽にご相談ください。

松本ヘルス・ラボ事務局 事務局長 降旗 克弥

電話：0263-50-9797 FAX：0263-36-9185

メール：furuhata@m-health-lab.jp